

1930  
2011  
5/1・15

# 府職の友

発行所/大阪府関係職員労働組合  
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59  
電話 06(6941)351・内線3740  
直通06(6941)8079 FAX06(6941)4541  
Eメール info@fusyokuro.gr.jp  
URL http://www.fusyokuro.gr.jp  
発行人/平井賢治 編集人/小山智美  
(1部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

府労組連定期大会  
5月26日(木)  
18時45分  
エルおおさか606

東日本大震災  
被災者救援

## 応援野菜販売



「莫大な内部留保を復興財源に」と訴える  
5月14日(土)府職労では、森の宮の大阪城公園入口付近で、被災者支援行動に取り組みました。当日は、福島原発事故の影響を受け風評被害で苦しむ茨城県や埼玉県産の安全な野菜を農民



連を通じて仕入れ、販売しました。支援を訴えると同時に、「復興に向けては、政府の所得税・消費税の増税や電気料金の引き上げではなく、人件費削減と下請けいじめで莫大な内部留保を溜め込んでいる大企業の社会的責任を果たさせよう」とヒラとハンドマイクで訴えました。  
通行中や公園に遊びにきた府民の皆さんが次々立ち寄り、野菜を買ってくれました。「なかなか何も

### 府職労支援カンパは210万円に 大阪自治労連集計では、 1600万円(4/21現在)を超える

職場で呼びかけた支援カンパは、府職労で210万円に、大阪自治労連で1600万円になりました。ご協力ありがとうございました。自治労連を通じて、被災地に届けています。引き続きご協力をお願いします。

ボランティア登録も、引き続き受けつけています。5月22日からの支援行動には、府職労からも参加します。

## 政府 復興財源として国家公務員の給料等の削減を提案

政府は5月13日、復興財源の確保を口実にした国家公務員賃金引き下げを提案

しました。  
その内容は、3年間にわたって、給料・ボーナスを1割カットするというものです。  
東日本大震災では被災地の自治体職員は、みずからの生活を犠牲にして住民のために働き、また全国から公務員が派遣され、公務労働者としての役割を担っています。  
今、重要なのは景気の悪化につながる賃下げではなく、復興のために公務員の数を増やすことです。復興財源には、消費税の増税や公務員賃金、福祉、社会保障費の削減でまかなうのではなく、米軍の思いやり予算や政党助成金削減、ムダな大型開発を見直し、大企業の内留保の活用を今こそ行うべきではないでしょうか。

## 一般非常勤職員育児休業取得可能に 代替配置など引き続き制度改善求める

去る4月28日「一般職の非常勤職員(現行は短時間再任用職員のみ)に係る育児休業条例の改正」について府労組連に対し提案がありました。また、別途同日府職労、大教組に対し、特別職の非常勤に対する同趣旨の内容での「要綱の改正」について提案がありました。今回の提案に対し、府労組連は、①「正規職員との均等待遇」という点が

ら取得可能期間等において不十分である、②臨時的任用職員も対象にすべきである、③「任命権者を同じくする職」との規程は、知事及び教育委員会間の任期の更新や採用等が行われている実態から考えて問題がある、④代替配置を必ず行うこと、ことなどを指摘し、提案の変更や運用の改善を求めました。

規定から考えて困難である、②実態として極めてレアケースであり問題はない、③代替はこれまでと同じ考え方で行うなどとして、府労組連の要求にこたえませんでした。

り、大阪府の一般職の非常勤職員が育児休業等を取ることができる改正を行うものであることから、府労組連は、今回の提案について、①折衝の際に要求した諸点については、引き続き検討を行うこと。②特別職の非常勤に係る「要綱の改正」提案については、十分に誠意を持って協議すること、の2点を申し入れた上、了解しました。

## 遊歩道

東日本大震災の被害を受けた、岩手、宮城両県の三陸海岸沿いの15の公立病院のうち7病院が全壊しました。三陸海岸地域の医師は震災前から全国平均の6割しかいません。▼自民・公明政権のもと、医療費が国を減らすという医療費削減論により、医師は偏在していると言われ、診療報酬を抑制し、赤字の地方自治体病院を「公立病院改革ガイドライン」により、経営形態の見直し、統廃合を迫ってきました。2005年には982カ所あった公立病院は2009年には916カ所に減らされました。  
▼岩手県では、サテライト方式を導入しました。公立病院のうちいくつかの救急病院以外は、ベッドをなくし診療所にする県内6地域の「無床診療所化」に対し、地元住民は、住民は動物以下ということになる。鳥獣だつて保護される時代に住民は命の保障もないと身近な公立病院を無くすなど反対運動が起こりました。知事は議会で何度も土下座をして統廃合がされました。▼看護師不足も深刻です。2025年には、高校生の10人に1人が看護師にならなければならぬ、超少子高齢化社会がやってきます。医療政策の転換は急務です。想定外とは言わせません。(S)

人間らしく生きるために社会と人間の根本を学ぶ!

### 第168期関西労働学校 6月開校

6月より関西労働者教育協会主催の労働学校が開校されます。開講教室は下記の内容です。毎週1回・全10回、講義時間は18時30分から20時30分、受講料は各教室とも12,000円(テキスト代別)です。お問い合わせ・申し込みはお近くの組合役員までお願いいたします。

大阪中央・総合教室	6月7日より毎週火曜日
働くものの哲学教室	6月3日より毎週金曜日
いま「資本論」から人間の尊厳を考える教室	6月2日より毎週木曜日
近現代史教室「戦後日本の原爆・原発・反核運動」	6月1日より毎週水曜日
人間らしく働き、生きる・堺教室	6月9日より毎週水曜日
北河内(枚方・交野)総合教室	6月1日より毎週水曜日
北摂(吹田)総合教室	5月30日より毎週月曜日
真実を見抜き・どう生きるかを考える「河南教室」	6月3日より毎週金曜日

## 第56回 大阪母親大会

輝け子どもの未来 憲法をいかにのちくらしを守ろう

とき 6月12日(日)

午前9時30分開場  
9時50分～午後4時

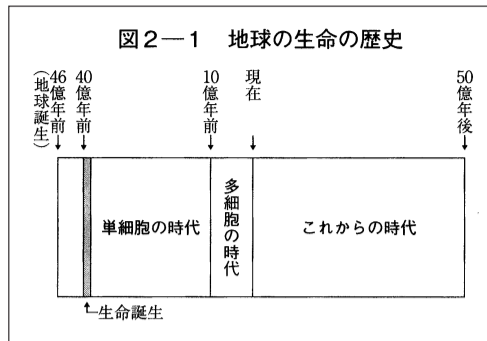
会場：サンスクエア堺、大阪健康福祉短期大学

午前 記念講演

①平和と健康は幸福の必要条件  
東北大学名誉教授 日野秀逸さん

②普通の子どもに育てよう  
学力だけでは生きる力につくれない  
大阪健康福祉短期大学学長 秋葉英則さん

午後 分科会



「蟹工船」21世紀丸」物語 二の三

自然と人類の共存 利益第一主義からの脱却を

大阪自治労連副委員長 小山 国治

わたつたからこそ生命は誕生した。そして、宇宙や太陽系、地球のダイナミックな変動が生命誕生のきっかけとなった。写真は前田利夫の「いのちの起源への旅」から、46億年前から現在までの地球の生命の歴史を示している。生命誕生後、約20億年間は単細胞生物の細菌類が細胞分裂を繰り返して来た。「性」も「死」もなかったといわれる。約十億年前に多細胞生物が出現し、有性生殖が生物の多様な進化をすすめた。その進化の繰り返し、そして、ネアンデルタール人とホモ・サピエンスの人類は殺し合いもせず、自然を利用しても破壊することはない。資本主義誕生以後急速に深刻な事態を招いている。利益第一主義は人を人たらしめて、自然さえ破壊する。この転換が求められている。今回は人間と労働の役割について考えてみたい。

大震災から2カ月。死者は約1万5千人、行方不明者は約1万人、いまだに10万人を超える人が避難生活を余儀なくされている。福島原発事故は、いまだに収束の目処は立たない。原発政策の転換が求められている。それにしては利益優先体質や利権をめぐる大企業と政治家との癒着ぶりは醜い。人類の生存さえ脅かす事故が起こっても、いまだに利益にしがみつこうとしている。生命誕生後、約20億年間は単細胞生物の細菌類が細胞分裂を繰り返して来た。「性」も「死」もなかったといわれる。約十億年前に多細胞生物が出現し、有性生殖が生物の多様な進化をすすめた。その進化の繰り返し、そして、ネアンデルタール人とホモ・サピエンスの人類は殺し合いもせず、自然を利用しても破壊することはない。資本主義誕生以後急速に深刻な事態を招いている。利益第一主義は人を人たらしめて、自然さえ破壊する。この転換が求められている。今回は人間と労働の役割について考えてみたい。

## 児童福祉の現状Ⅱ

健康福祉支部書記長 前田 治敏

### 児童福祉の「志」を持ち続けられる体制に

府職の友「児童福祉の現状」連載記事を神夏磯さんから引き継ぎ、私なりの視点で連載していきます。5月はどうしても、神夏磯さんのいままでの記事を引用して書かなければならないと思っておりますのでお許しください。

テーマは、読者の多くが共感しほつと安らいだ「相談機関従事者の精神衛生心得」です。当時の記事を読んだ人から神夏磯さんに「読んで楽になりました」「常に大切に持っています」と記事掲載の度、反応が

あることを聞いていました。それだけに、4月の転勤・新採配属があつて1カ月が過ぎたこの時期に再び掲載することにしました。

精神衛生面において、職場環境は大変重要な位置を占めますが、毎年3万人を超える日本国内の自殺者の自殺理由の上位を占めることから指摘できます。

大阪府の児童相談所は専門職採用しており、転勤者・新採も「福祉業務に従事したい」という志をもって配属されています。

従つて、基本的には「意に反して配属された」ということはないことになり、社会問題化している児童虐待対応を見たとき、志をもって赴任しても、あまりにストレスフルな状況の中で心身ともに押しつぶされてしまつてくる実態を見せつけられるにつれ、何に焦点をあてて解決の方角を見いだしていくのか考えさせられます。と嘆いてばかりでは改善の方角は見えてこないもので、私なりに考えてみたことは、

①児童虐待対応が児童相談所に一極集中化したシステムを変えていく。具体的には、司法が積極的に関与し審判による「親子分離」「親指導」を決定する。

②世界に誇れる日本の乳幼児健診制度をより充実した制度にし家族支援体制を強化する。

③児童虐待の要因である「貧困」の根幹原因となつてはいる労働行政を改めていく。

④現状、一極集中された児童相談所の体制強化をはかる。

右記のシステム・制度・体制の改善は、残念ながら一朝一夕にはいかないでしょう。しかし、今後とも発信していきたいと思つた人が、その志を持ち続け、生き生きと働きがいをもって児童福祉に貢献している実感を持ち続ける「ことに繋がるよう運動していきたいと思つています。

同時に、大切なことは、「精神衛生面のもうひとつのキーポイントは、職員間の支え合い」ということです。陳腐な言い方ですが、メンタル面でしんどくなつた人に耳を傾けると、このことの大きさを痛感します。

児童相談所では、毎年数名の職員がメンタル面で休む、もしくは休む寸前の状態にある現状が続いています。毎年5月ごろに「府職の友」に神夏磯さんが掲載されてきた「相談機関従事者の精神衛生心得のポイント」を改めて掲載し、健康福祉支部役員として、職員間の支え合いをスローガンにしながらいきっていきます。

#### 【相談機関従事者の精神衛生心得ポイント】

1. 一人でケースの全責任を持たなければならないという意識にならない。(ケース対応は、組織対応という認識に立つ)
1. 周囲の動きを見て、自分と比較しない。動きに差があつて当然のこと。わからなければ聞く。親切に教えてくれなければ、その人の人間性を疑うこと。
1. 仕事場と家庭等のプライベートの切り替えを早めにする。
1. 仕事だけに埋没せず、何か趣味を持ち、多面的な人生によって気分転換をスムーズにするようにする。それが仕事にも好結果を生み出す。
1. いい意味での開き直りの精神が必要。自分一人の力で地球は回っていない。
1. 地獄は一生続かない。

②世界に誇れる日本の乳幼児健診制度をより充実した制度にし家族支援体制を強化する。

③児童虐待の要因である「貧困」の根幹原因となつてはいる労働行政を改めていく。

④現状、一極集中された児童相談所の体制強化をはかる。

右記のシステム・制度・体制の改善は、残念ながら一朝一夕にはいかないでしょう。しかし、今後とも発信していきたいと思つた人が、その志を持ち続け、生き生きと働きがいをもって児童福祉に貢献している実感を持ち続ける「ことに繋がるよう運動していきたいと思つています。

同時に、大切なことは、「精神衛生面のもうひとつのキーポイントは、職員間の支え合い」ということです。陳腐な言い方ですが、メンタル面でしんどくなつた人に耳を傾けると、このことの大きさを痛感します。

児童相談所では、毎年数名の職員がメンタル面で休む、もしくは休む寸前の状態にある現状が続いています。毎年5月ごろに「府職の友」に神夏磯さんが掲載されてきた「相談機関従事者の精神衛生心得のポイント」を改めて掲載し、健康福祉支部役員として、職員間の支え合いをスローガンにしながらいきっていきます。